別紙2

事業所名：ほっとファミリーぞうの目2

作成日：令和4年10月6日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	御利用者様に対する態度・言葉遣いが適切でない時がある。	御利用者様を尊重した態度・言葉遣いができるようになる。	職員同士で気になった行動を注意しあう。指摘された職員は自身の行動を振り返り改善する。	6ヶ月
2	34	急変や事故発生時の対応に関する職員の不安。	不安なく、確実に対応できる。	マニュアルを作成して不安を軽減する。日頃から現在起こり得る危険性を職員間で共有して有事に慌てないようにする。	3ヶ月
3	13	他部署から異動した職員などの認知症に関する理解や知識不足。	認知症に関する理解や知識を深め、適切な対応を行うことができる。	内部・外部研修を通じ理解や知識を深める。また既存職員も今まで培ってきた経験を伝え、育成に努める。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。